

【家庭教育支援チーム】

チーム名 (呼称)	栗原市家庭教育支援チーム (呼称:)
活動開始年度	平成26年度
活動拠点	栗原市志波姫公民館, 栗原市市民活動支援センター
活動範囲	栗原市内全域
活動財源	<input type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(学校・家庭・地域の連携協力推進事業) <input type="checkbox"/> 地方単独事業として実施 <input checked="" type="checkbox"/> 特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施 <input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 ()
組織体制	<u>8</u> 人 子育てサポーターリーダー・元保育士・元幼稚園教諭2人, 子育てサポーターリーダー2人, 看護師1人, 児童厚生員1人
具体的な活動内容	○ 保育所での宮城県「親の学びにプログラム」の実施 ○ 各小学校での新入生保護者説明会での講演 ○ 各種子ども親子対象のイベント
活動を通して感じていること (成果、課題など)	<p>家庭教育の大切さを実感しています。</p> <p>保育所での親の学びを実施した際には、「参加してよかった、今度はパパも連れてきます」「心が軽くなって明日からまた頑張ることが出来る気がする」など、先生ではない身近にいる子育ての先輩だから出来るアドバイスが出来たと感じています。</p> <p>すくすくジャパン子育ての新法が実施されていますが、行政がもっとその制度を活用し、家庭教育支援事業を地区の家庭教育支援チーム等に任せる事が出来れば、チームの活動も地域に浸透し、広がっていくと思います。</p>